

【日本学術振興会・韓国研究財団 二国間交流事業】

二国間交流事業倒産処理法シンポジウム プログラム

期日：2017年2月4日(土) 13:30-18:00

会場：早稲田大学8号館 3階会議室

司会：内田義厚（早稲田大学大学院法学学術院 教授）

| | |
|-------------|---|
| 13:30-13:50 | 挨拶 |
| 14:00-15:00 | 韓国側研究員報告 テーマ「韓国に於ける倒産法の変遷と今後の課題」 報告者 金炯料(韓国大法院司法政策研究院 主席研究委員) 通訳 金炳学(福島大学行政政策学類 准教授) |
| 15:00-15:15 | 休憩 |
| 15:15-15:45 | 日本側研究員報告1 テーマ「戦後企業倒産法制の変遷」 報告者 杉本和士(千葉大学大学院専門法務研究科 准教授) 通訳 崔廷任(早稲田大学大学院法学研究科 博士後期課程) |
| 15:45-16:00 | 休憩 |
| 16:00-16:50 | 日本側研究員報告2 テーマ「倒産ADRの現状と課題」 報告者 中島弘雅(慶應義塾大学法務研究科 教授) 通訳 崔廷任(早稲田大学大学院法学研究科 博士後期課程) |
| 16:50-17:10 | 休憩 |
| 17:10-18:00 | 質疑応答およびコメント |

【附記】本シンポジウムは、日本学術振興会(JSPS)・韓国研究財団(NRF)二国間交流事業2016年度共同研究「日本と韓国における民事手続法の展開に関する二国間史的考察－現行法制定を中心に」(代表：内田義厚＝李鏞元)による研究助成により開催されます。